

遠隔手話通訳サービス事業

☎障害福祉課障害福祉係
✉shou-fuku@city.inagi.lg.jp

スマートフォン等で、24時間365日どこでも手話通訳を利用してコミュニケーションを取ることができる「遠隔手話通訳サービス事業」を開始しています。

☎手話を主言語とする聴覚等に障害のある方

☎申込フォーム(右記参照)

説明会

登録方法が分からない方を対象に説明会を行います。

※手話通訳有り

☎9月7日(月)

☎午後6時～8時

☎地域振興プラザ4階大・中会議室

☎40人程度(会場先着順)

☎スマートフォン・タブレット、身体障害者手帳



▲遠隔手話通訳サービス

9月23日は「手話の日」です

聴覚障害は見た目では分かりにくいので、日常生活で様々な困り事があります。「東京都福祉局」Web(右記参照)では、簡単な手話や聴覚障害者へのサポート方法等を掲載しています。手話と聴覚障害への理解をお願いします。



高齢福祉

zaitaku.soudan@aurora.ocn.ne.jp
☎高齢福祉課地域支援係
笑顔で長生き
健康教室

月2日(水)～
☎高齢福祉課高齢福祉係
参加者募集
移動能力
トレーニング教室

在宅医療市民向け
ミニ講座
自分らしい最期を迎えるために

在宅医療の基礎から日頃の備え等について、医師が紹介します。また、地域包括支援センターやいなぎ在宅医療・介護相談室の専門職に相談もできます。

☎9月16日(水)

☎午後1時30分～2時30分

☎地域包括支援センターこう

ようだい

☎関根 秀明氏(稲城わかばク

リニック院長)

☎電話、メール(必要事項○

氏名○居住地区)

☎9月15日(火)

☎いなぎ在宅医療・介護相談

室 ☎377・4964(平日午前

9時～午後4時)・✉inagi-

都立大学と連携し、VRを使

って移動能力を計測しま

す。計測後は歩行等の移動能

力向上を目指してトレーニン

グに取り組みます。

☎市内在住で介護認定を受け

ていない65歳以上の方(色覚

障害がない方)

☎9月29日、10月6日・13日・

27日の火曜日

☎午後1時30分～3時

☎福祉センター2階介護予防

教室

☎16人(申込先着順)

☎申込フォーム(下

記参照)・電話(9

月2日(水)～

☎高齢福祉課高齢福祉係



▲計測の様子

消防署

9月9日は救急の日
救命講習

救命講習を受講し、救急への理解を深めましょう。

☎市内在住・在勤・在学の中

学生以上の方

※講習日までに市Web内にある

WEB講習を受講してください。

☎9月22日(火・休)

☎午前9時～11時

☎地域振興プラザ4階会議室

☎20人(申込先着順)

☎○普通救命講習ⅠⅡ成人を

対象とした心肺蘇生法等

○普通救命講習ⅢⅣ小児・乳

幼児を対象とした心肺蘇生法

等

☎応急手当指導員

☎申込フォーム(下

記参照)

☎9月21日(月・祝)

☎119

☎先問 警防課救急係 ☎377・7



My Number Card Center

稲城マイナンバーカードセンター

マイナンバーカードに関する手続きの専用窓口です。

稲城駅直結!



土・日曜日や
平日夜間も
対応!

☎379-8347



▲市Web

今できる備えが、 未来のあなたや家族を守ります

☎防災課防災係 ☎377-7119

8月30日～9月5日は防災週間、9月1日は防災の日です。平時からの備えを再確認し、家族や身の回りの人と一緒に、今できる防災について話し合い、備えましょう。

今すぐできる防災のポイント!

地震への備え

自宅の耐震状況の確認

自宅が現行の耐震基準(2000年基準)を満たしているか確認しましょう。

平成12年5月31日以前に建築された木造住宅は、耐震状況の調査を専門家に依頼しましょう。

家具の固定

家具の転倒を予防するだけで被害を減らすことができます。寝室、廊下、部屋のドア付近等、避難の妨げにならないよう家具の固定や安全な配置を検討しましょう。

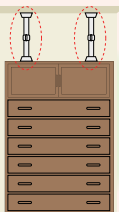
家族でのルール決め

震災時は、通常の連絡手段が使えない可能性があります。アプリや災害用伝言ダイヤル(171)の使い方を確認しておきましょう。また、離れ離れになってしまった時に備え、集合場所や連絡方法をあらかじめ決めておきましょう。

防災備蓄、非常持ち出し袋の準備

震災時、自宅の安全が確認できた場合は、自宅で避難生活を送る「在宅避難」となります。避難生活に必要な1週間程度の備蓄品を備えましょう。

非常持ち出し袋は、普段の生活から自分たちに必要なものを準備し、いざという時に持ち出しやすい場所に備え、定期的の中身を確認しましょう。



風水害への備え

ハザードマップの確認

避難経路や避難場所を決めるうえで、地域の危険性を把握することが大切です。いなぎ防災ガイドで、自宅周辺が浸水や土砂崩れの発生するエリアに入っていないか確認しましょう。

また、震災時と風水害時では開設される避難所が異なりますので、確認しておきましょう。

早めの避難を心掛ける

風水害は気象情報等から事前に情報を入手できます。雨や風が強くなってからの移動は非常に危険です。災害が起きる前に慌てず避難するように心掛けましょう。



防災ツールを活用しましょう!

稲城市防災ポータル

市Web内に防災ポータルページ(右記参照)を公開しています。避難所情報やハザードマップも掲載していますので、ぜひご利用ください。



▲防災ポータル

稲城市防災アプリ

防災行政無線と連動して市からの情報をアプリで受信できる他、防災に役立つ情報を確認することができます。



▲Android



▲iOS